日本小児外科学会会員各位

私、カナダはモントリオールで小児外科フェローをしております宮田真と申します。日本では 2003 年より主に成人の外科を 5 年ほどした後渡米し、アメリカで一般外科レジデンシー、小児外科集中治療のフェローシップ、一般外科の指導医として働いておりました。この度 7 月にモントリオールでのフェローシップを修了した後は、秋からアメリカに戻りセントルイス大学の小児病院で小児外科医として勤務予定です。

さて、このセントルイス大学病院ですが、隔年で一人小児外科インターナショナルフェローを採用しています。この度、インターナショナルフェローのポジションに急遽空きができたため、私の方からも希望者を募ってくれないかと連絡が入りました(本来、時間に余裕を持って選考が行われるのですが、予定外の欠員のため急遽の募集となっています)。

出来るだけ多くの方に公募を見ていただき良い候補者を選出するために、日本小児外科学会にご相談して公募のご案内を差し上げている次第です。

以下、募集の要旨を貼付いたします。

The Division of Pediatric Surgery at St. Louis University/Cardinal Glennon Children's Hospital is seeking an International Pediatric Surgery Fellow to start as soon as <u>July 1 2020</u>. This is a 2-year non-accredited clinical fellowship in Pediatric Surgery and is fully integrated into the Pediatric Surgery Training Program. The international pediatric surgery fellow functions fully in all areas that would be part of the clinical training of ACGME approved trainees. The trainee will be directly supervised by the pediatric surgical faculty.

Candidates eligible for this position will be expected to have <u>completed</u> their general surgical training and be candidates for advanced pediatric surgical training in their native country. An unrestricted medical license and USMLE steps I, II, III are required as well as current ATLS, PALS, and ACLS certification. Formal credentialing will be performed by St Louis University.

This is a clinical fellowship during which time the fellow will have an opportunity to participate in clinical research projects ongoing. The salary for the academic year of 2020–2021 is approximately \$61,000 with full benefits.

To apply please forward your CV and two letters of recommendation as well as the above supporting documents to

Jose.greenspon@health.slu.edu

以上をまとめ一部補足しますと、

- 1. 2年間の小児外科臨床フェローシップ(クリニカルリサーチの機会あり)
- 2. ビザは H1
- 3. 早ければ今年の7月とありますがもちろんそれは不可能なので、現実的にはビザ取得にか かる時間を考えて2020年中のできるだけ早い時期ということになると思います
- 4. Funding がありますので給料が出ます
- 5. 英語が堪能で、USMLE を全て合格し ECFMG certificate を取得している、やる気のある優秀な先生を募集します
- 6. クリニカルフェローですのでアメリカの一般外科レジデンシー修了後と同等の臨床能力が 期待されます

日本以外の先生にも声をかけており、急遽の募集ではありますが複数の先生がすでに興味を示していますので、ある程度の競争率になると思います。例年このインターナショナルフェローシップのポジションは早く埋まっています。応募されたい先生は、上記 Dr. Greenspon の方に CV(英文履歴書)、2通の英文推薦状、USMLE の結果、ATLS/PALS/ACLS certifications をお送りください。同時に私の下記のメールアドレスにも CC していただければと思います。 drmiyatas@gmail.com

CV はあまり馴染みのない方も多いかと思います。アメリカで CV は重要で、内容はもちろんプロフェッショナルな体裁を整えることも大切ですので、初めてで自信のない方は、Dr. Greenspon に直接送る前に私に送っていただければ拝見することは可能です(数にもよりますが)。その他ご質問も上記メールアドレスにお願いいたします。

今回は急遽ですので、選考過程は多少 informal なものになるかと思います。現在のところ、公募締め切りは 6 月 30 日になっており、今の状況ですと Zoom などを用いた online interview で、できるだけ早い時期にフェローを決定するという流れになる見込みです。

以上、何卒ご検討のほどよろしくお願い申し上げます。

宮田 真

Shin Miyata

Fellow, Chirurgie Pédiatrique

CHU Sainte-Justine

C514-926-4097